

当薬局をご利用いただく患者の皆様へ

当薬局では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	テナパノル投与による緩下剤処方数量削減および服薬アドヒアランス改善効果に関する検討
研究責任者	霧島市民薬局 薬剤師 濱田 祐成
本研究の目的	本研究は、フォゼベル®錠が新規開始となったことによる緩下剤処方数量削減および服薬アドヒアランス改善効果の有無について後方視的に調査を行うことを目的としています。
調査データ 該当期間	2023年9月から2025年12月までの情報を調査対象とします。 (※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です)
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる方 当薬局に高リン血症治療薬の処方箋を持参した患者様。 ※高リン血症治療薬は、フォゼベル®錠、沈降炭酸カルシウム錠、レナジェル®錠、炭酸ランタン OD 錠・顆粒、リオナ®錠、ピートル®チュアブル錠・顆粒が該当します。 ●利用する情報 年齢、性別、処方薬剤の種類および数量、1回の処方における薬剤料の推移、血清リン (P) 濃度、血清補正カルシウム (Ca) 濃度、Ca×P 積、intact PTH、ブリストル便性状スケール
試料／情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	本研究によって集められた情報は、当薬局の研究責任者の管理下において、共同研究者である長崎国際大学大学院薬学研究科医療薬学研究室へ共有され、それぞれで解析に適した形にまとめられ、解析されます。このとき、匿名化されたデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	TEL : 0995-45-4338 FAX : 0995-45-3655 E-mail : kirishiminph@po.synapse.ne.jp 担当者 : 濱田 祐成